



IPソナーズニュース

緩和ケアで使用する薬剤のご案内

緩和ケアで使用する鎮痛剤が、新規採用されています。フェントステープは0.5mgも採用されたので、間違わないよう6Rの確認をお願いします。

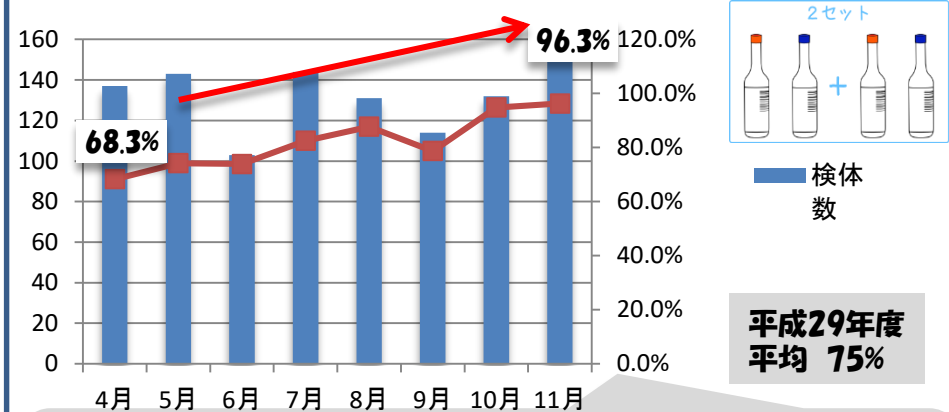
商品名	採用剤形	注意点	オキシコドンに換算すると
トラマールOD錠 	・25mg錠、50mg錠採用 ・使用量は100mg/日～300mg/日、4回/日服用。 ・最大使用量は400mg/日まで。	・便秘の副作用あり。 ・麻薬処方時は併用できないので中止する。	トラマール錠 300mg = オキシコドン 20mg相当
フェントステープ	・0.5mg/枚採用	・初回処方できないので、他の麻薬から開始し変更する	フェントステープ0.5mg = オキシコドン 10mg相当
アンペック注 (塩モヒ注射薬)	・50mg/1A 	・モルヒネ塩酸塩注射50mgからの採用変更薬剤	アンペック注50mg = オキシコドン 66～100mg相当

換算や副作用対策など緩和ケアチームへご相談ください。がん性疼痛看護認定看護師 児玉みゆき (PHS 7914)



血液培養の2セット採取率が向上しています！

平成30年度 血液培養2セット提出率推移



4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月

全国の実態調査では**67.2%** (50.7 - 85.2%) ※とされています。当院は大きく上回っており、**2セット採取が定着してきています！**

※大曲 貴夫他、日本の病院における血液培養採取状況及び陽性率の実態調査 (2012)

◆血液培養は感染症治療、特に敗血症・菌血症の起炎菌特定や、抗菌薬選択のために**非常に重要な検査**です。

適切な治療につなげるために、今後ともご協力をお願いします！

- 適切なタイミングでの採取（発熱時や抗菌薬投与前）
- 違う部位からの2セット採取
- 1ボトルに8～10mlの採血量
- 適切な手技で汚染させない



抗菌薬や細菌検査等で不顕性感染を疑った場合、感染管理認定看護師 福丸和也 相談線 7691)